

印刷業界の新技术情報を三美印刷がお届けするメールニュース

# sanbi-i-com 2010年8月号(No.119)

## データベースからの自動組版とクロスメディア展開③

### -「APP」による便覧の自動組版と電子媒体への展開-

「データベースからの自動組版とクロスメディア展開」シリーズの第3回目は、より高度な自動組版ソフト「APP」による便覧の自動組版と電子媒体への展開事例の紹介です。

#### ■より複雑な組版を高速処理する自動組版ソフト「APP」

「APP(Arbortext Advanced Print Publisher)」は、元々は英国の Advent 社が開発した「3B2(スリー・ビー・ツー)」というもので、現在は米国のソフトウェア開発会社 PTC 社が販売するハイエンドな自動組版ソフトです。「APP」は、欧米では科学論文、証券の報告書、法律関連のドキュメント、自動車のマニュアルなどに幅広く活用されています。「APP」の特徴は下記のような点です。

- (1) 内部で Perl(パール)などのプログラム言語をサポートしているため、より複雑な自動組版にも対応し、単純な体裁であれば 2000 ページを約 15 分で組版する高速処理能力をもっています。
- (2) SGML や XML などのタグ付データをそのままの状態に取り込み、校了まで全てをデータベースで管理できるので、電子辞書や DVD・CD-ROM, Web などデータの二次利用(クロスメディア展開)に向いています。

#### ■「APP」による「今日の治療薬」(南江堂)の自動組版と電子媒体への展開

(1) 今回は、株式会社南江堂様「今日の治療薬」の「APP」による自動組版と電子媒体への展開事例を紹介させていただきます。

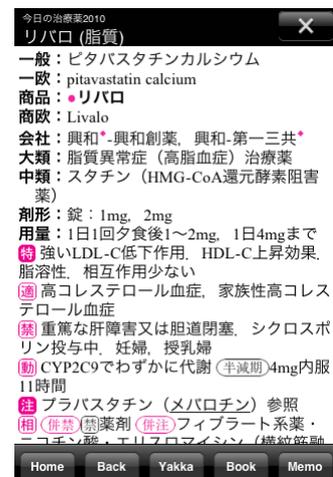
「今日の治療薬」(B6判, 約 1350 ページ)は、現在医療現場で使用されている薬の最新情報を「薬剤名」「組成・剤形・容量」「用量」「備考」という区分でまとめたもので、書店ランキングで常に上位を占めるベストセラーです。書籍だけでなく、カシオなどの電子辞書や PC, iPhone などへの展開も図っています。



書籍 2010年版



電子辞書版



iPhone 版

(2)これまでは写研で組版し、電子辞書などへは写研データからテキストを書き出し、手作業でコピー&ペーストして Excel データを作成・提供していました。そのコピー&ペーストに大変な負担とコストがかかってしまうこと、そして写研組版の将来も考え、データベースを基にした「APP」による自動組版と電子媒体へのデータ提供のフローに変更しました。

(3)「2010 年版」の制作では、写研データからデータベースを作成しました。組版では、「薬剤名」「組成・剤形・容量」「用量」「備考」の 4 列を薬剤毎に文章量に応じて折り返すことや「組成・剤形・容量」や「用量」の頭を商品名の高さに揃えるなどこれまでの体裁を変更しないことが前提となったため、自動組版としてはかなり複雑で難易度の高いものとなりましたが、「APP」の機能や Perl などプログラム言語を使用することにより、お客様のご要望に応えることができました。



「今日の治療薬 2010」本文：折組み、判断組みも自動組版で対応

(4)出来上がったデータベースからは、変換プログラムを通して電子辞書など電子媒体仕様の Excel または CSV データを自動で書き出し、提供しました。

### ■データベースからの自動組版で改善されたこと

上記のようなワークフローに変更したことにより、下記の改善が図られました。

- (1)組版データから電子辞書用に手作業で加工していた作業が約 4 分の 1 程度に削減されました。
- (2)データベース校正を行なうことにより、様々なチェックが容易に行え、書籍と電子媒体用の校正が一緒にできるようになりました。
- (3)自動組版にすることによって、下記のことが可能となりました。
  - 1)柱・ノンブル・ツメ、そして参照頁の自動挿入で編集業務の負担を軽減。
  - 2)システムで一括処理するので、人為的なミスも大幅に削減。
  - 3)目次・索引の自動化で、索引作業の時期をギリギリまで後方にもっていくことができ、索引の確認が大変やり易くなった。

以上のような「APP」・データベースからの自動組版の利点を生かすには、仕事を始める前の打合せ・取決めが大事になります。

今回の内容は PTC ジャパンのホームページでも「Case Study」として紹介されています。

【発行】2010 年 8 月 10 日 三美印刷株式会社経営企画室

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-16-7 TEL : 03-3805-7675

URL : <http://www.sanbi.co.jp>